



JCS NEWS

日本チェロ協会会報 第29号 (2008年7月31日)

第6回総会を開催

5月17日(土)に「第6回総会」が開催され、以下の内容で承認されましたのでご報告いたします。

- ◇開催日時：2008年5月17日(土) 11:00～12:00
◇会場：サントリーホール・リハーサル室
◇出席者(16名・敬称略)：
(会長) 堤 剛、(副会長) 中島 颯、堀 了介
(評議委員) 山崎伸子、斎藤建寛、
(会員) 石島栄一、住野泰士、吉岡恆明、
藤田正厚、渡辺 亮、松崎松平、
北村貞幸、箕口一美
(事務局) 飯田芳憲、八反田弘、東 英絵
◇議題： 1. 事務局スタッフの変更
2. 2007年度活動報告
3. 2007年度会計報告
4. 2008年度活動予定
5. 2008年度予算について
6. 新役員人事

◆事務局スタッフの変更

- 竹田事務局次長の異動に伴い、サントリーホールの八反田弘が事務局次長に就任。
- 事務局スタッフは引き続き東 英絵が行う(週1～2回勤務)。

◆2007年度活動報告

- 会報発行 年2回発行(8月、1月)
- ホームページ運営
 - ・コンサート情報26件、イベント情報3件掲載
 - ・過去のチェロサロン・マスタークラス一覧追加
 - ・デザインリニューアル(2007年9月～)
- チェロサロン開催 年2回開催
 - ・11月3日(土) チェロサロン(苅田雅治先生)
於：サントリーホールRH室 11名参加
 - ・3月16日(日) チェロサロン(山崎伸子先生)
於：サントリーホールRH室 17名参加
- マスタークラス開催 年1回開催
 - ・10月27日(土) ルイス・クラレット先生
於：サントリー美術館6階ホール
受講者3名、聴講者4名

◆2007年度会計報告 別表添付

◆2008年度活動予定

- 総会、評議委員会開催
 - a. 総会 5月17日 11:00～
 - b. 評議委員会 年2回開催する(4月13日、10月予定)
- 会報発行
 - 年2回発行予定(29号：7月、30号：1月)
- ホームページ運営
 - ・コンサート情報：会員の方からの情報、評議委員の先生方のコンサート情報、著作物情報の掲載
 - ・他団体(大学等)開催のマスタークラス等の情報掲載希望
- チェロサロン開催 年2～3回開催
 - ・5月25日(日) チェロサロン(毛利伯郎先生)
於：サントリーホール・RH室
 - ・9月21日(日) チェロサロンin 広島(秋津智承先生)
於：アステールプラザ(予定)
 - ・2～3月、講師未定
- マスタークラス 年1回開催
 - 講師・開催日程・開催地 未定

◆2008年度予算 別表添付

◆新役員人事

- 現役員は全員留任。
- アマチュア演奏家を代表して評議委員1名(石島栄一さん)を増員。
- 現監査役石島栄一さんの評議委員就任に伴い、後任として渡辺亮さんが監査役に就任。
- これにより、新役員を以下の通りにする。
 - (会長) 堤 剛
 - (副会長) 堀 了介、中島颯
 - (書記) 山崎伸子
 - (評議委員) 倉田澄子、上村 昇、苅田雅治、
斎藤建寛、河野文昭、児玉 真、
石島栄一(新任)、飯田芳憲(事務局長)
 - (監査) 入内島健、渡辺 亮(新任)

◆特記事項

今回の総会では、出席者の皆様による活発な意見交換がなされました。今後のチェロ協会の活動をより活性化していくために「会員の方が主体となり、少人数でも定期的に会って話し合う機会を設け、企画や活動案を出し合い具体化していこう」ということになりました。

チェロサロン 開催

3月16日(日) 山崎 伸子 先生

2008年3月16日(日)、サントリーホール・リハーサル室にて山崎伸子先生によるチェロサロンを開催いたしました。「基礎的なテクニックに関する疑問や質問を中心に」というテーマのもと、前半はクリニックを4名の方が受講されました。そのうち一人は小学校6年生で、幅広い年齢層の会となりました。コマの立て方やチューニングのお話をさせていただいたり、ヴィブラートの練習法としての運動の仕方、指のストレッチなどを教えていただき参加者全員で左手を動かしたりしました。また、歌いながら弾く、といったユニークなレッスンもしていただきました。右手の使い方、拍子やリズムのとりかたなど、多岐に渡るわかり易い細やかなご指導をいただきました。

後半は全員のアンサンブルで、フック「組曲」を演奏



しました。一つ一つの曲の意味を教えてくださいながら、組曲の一曲ずつ丁寧に指導いただきました。「アンサンブルは自分のパートだけではなく、他のパートとの位置関係を意識するように」というお話をさせていただきました。位置だけでなく、動きが同じパート、それぞれの役割も考えるように、とのことでした。

一度休憩を挟み、最後にまた全員で通して組曲を演奏し、チェロサロンが終了となりました。

終了時には、基礎的な運動の大切さをお話していただき、アンサンブルでは自分のパート以外のパート、スコア、ピアノ譜などを見ると良いとのことでした。

その後、お茶とお菓子で懇談会となりましたが、途中飯田事務局長が公演前の毛利先生をお連れ下さり、皆様喜んでいらっしゃいました。ご参加の皆様には、山崎先生のチェロサロンを大いに楽しんで頂けたように思います。皆様のご参加・ご協力ありがとうございました。

◇日 時 2008年3月16日(日) 11:00~13:00
(14:10位まで延長)

◇会 場 サントリーホール・リハーサル室

◇主 宰 山崎 伸子先生(日本チェロ協会評議委員)

◇参加人数 18名:講師1名、会員11名、一般6名
(クリニック参加者4名、アンサンブル参加者14名、聴講のみ2名、付添1名)

☆参加者の声☆

岩尾弘之さん (R-245)

「もっと弓に委ねて、腕の重みだけで。歌いながら弾いてみて。口を開けて力を抜いて。」一つ一つ思い当たる(と言っても、実行するのはなかなか難しい)示唆に溢れたレッスンでした。

そもそも、協会書記に先生が就任されていて、いつかお話が聞けるかもしれないという期待からの協会登録でしたから、こんなに早くそれが実現し、お得・納得・会得と三拍子揃った一日でした。参加された皆様からもチェロオーラを受け、今後のチェロライフも益々充実さ

【収入の部】

日本チェロ協会 2007年度決算報告

2008年3月31日

(単位:円)

項 目	2007年度予算額	2007年度決算額	予実差異	摘 要
会 費	1,120,000	1,174,000	54,000	法人:320,000(2社) 一般:726,000(121名*6,000) 学生:99,000(33名*3,000) 入会金:14,000(14名*1,000) 未納分15,000(6,000*2+3,000*1)
入 場 券	80,000	28,000	-52,000	チェロサロン11月:1名、マスタークラス22名、チェロサロン3月5名
雑 収 入	-	3,988	3,988	受取利息3988円
前 年 度 繰 越 金	2,030,088	2,030,088	-	
計	3,230,088	3,236,076	5,988	

【支出の部】

(単位:円)

項 目	2007年度予算額	2007年度決算額	予実差異	摘 要
会 報 作 成 費	270,000	262,500	-7,500	会報27~28号:131,250*2
通 信 費	100,000	105,650	5,650	会員証、会報、イベントちらし等発送
便箋・封筒等の制作費	20,000	55,650	35,650	封筒作成費
総会・評議委員会経費	200,000	-	-200,000	評議委員交通費:92320/監査時軽食代:1,200
事 務 諸 経 費	50,000	20,746	-29,254	宛名ラベル・ちらし用紙5806円、振込手数料5040円等
会 員 証 作 成 費	10,000	2,440	-7,560	ラベル用紙1470円ラミネーターフィルム:970円
事 業 費	400,000	340,073	-59,927	チェロサロン8月:チラシ12500/マスタークラス:講師料100,000円通訳料20000円 会場費105000円ピアノレンタル運搬費90825円/チェロサロン:11748円 21,000/月
ホームページ開設運営費	300,000	252,000	-48,000	
予 備 費	200,000	-	-200,000	
次 年 度 へ の 繰 越 金	1,680,088	2,197,017	516,929	
計	3,230,088	3,236,076	5,988	



せねばと心新たにしております。

およそ30年前、広島平和公園で一人チェロを奏でながら社会人スタート。長いブランクの後、ここ数年チェロに再会し、演奏できる楽しみに協会サロンという新たな喜びが加わりました。山崎先生、ユーモア溢れる素敵なレッスンをありがとうございました。事務局の東さんも素敵な笑顔と会設営をありがとう。

3月20日 自宅にて

5月25日(日) 毛利 伯郎 先生

2008年5月25日(日)、サントリーホール・リハーサル室にて毛利伯郎先生によるチェロサロンを開催いたしました。毛利先生はお一人お一人、どこをどうしたらよくなるか?とじっと観察なさってから皆様個人個人にアドバイスをなさっていらっしゃいました。また、今回受講者のみなさまは、アマチュア演奏家としてレベルがとても高い、と先生もとても喜んでくださっていたように思えます。ハイドン2名とブラームス2名だったのですが、ブラームスに関するお話など、興味深いお話を織り交ぜて、いろいろとお話いただきました。

休憩を挟んで後半は全員でアンサンブルを致しました。

聴講でいらした方の中の、楽器をお持ちだった方にも急遽ご参加いただきました。

曲はクレンゲル: Impromptu、時間があればJules de Swert: Elegyとポッパー: Concert de Polonaise 作品14も併せて演奏することになっていたのですが、当日全曲演奏となりました。Elegyはさっと流し、ポッパーも難しかったので、最後になんとか皆さんで合わせた格好となりましたが、難しい曲にも関わらずみなさん真剣に取り組んでいらっやっしたのが印象的でした。クレンゲルは皆さん事前練習して下さったことがよくわかる演奏でした。先生がお使いになっている楽器のお話なども聞くことができました。

その後、いつも通りお茶とお菓子で懇談会となりました。この日は、アンサンブルで参加の中西さん(山崎先生のときにクリニックでご参加いただいた中学生)の先生である群馬交響楽団のグルチンさんが付き添いでいらっやっしていたのですが、懇談会までご参加いただき皆様とお話して下さっていました。ロシアご出身ということで、毛利先生もロシア出身の演奏家が世界中に与えている影響をお話されていました。グルチンさんも日本の演奏家はレベルが高いので、もっと外国に行くべき、とおっしゃっていらっしゃいました。皆さまがチェロを楽しんでいる様子と、熱心に取り組んでいらっやっした様子が伝わるチェロサロンだったのではないのでしょうか。ご参加くださった皆様、ご協力くださった皆様に心より御礼申し上げます。

【収入の部】

日本チェロ協会 2008年度予算

2008年3月31日

(単位: 円)

項目	2007年度決算額	2008年度予算額	摘要
会費	1,174,000	1,159,000	法人: 320,000(2社) 一般: 726,000(121名*6,000) 学生: 99,000(33名*3,000) 入会金: 14,000(14名*1,000)
入場券	28,000	30,000	マスタークラス、チェロサロン
雑収入	3,988	-	受取利息等
前年度繰越金	2,030,088	2,197,017	
計	3,236,076	3,386,017	

【支出の部】

(単位: 円)

項目	2007年度決算額	2008年度予算額	摘要
会報作成費	262,500	270,000	131,250円*2回(第29号~30号)
通信費	105,650	120,000	会員証、会報、イベントちらし等発送
便箋・封筒等の制作費	55,650	20,000	
総会・評議委員会経費	-	200,000	総会・評議委員会軽食代、交通費
事務諸経費	20,746	30,000	宛名ラベル、プリンターインク、振込手数料
会員証作成費	2,440	3,000	会員証台紙
事業費	340,073	400,000	マスタークラス1回: 200,000 / チェロサロン2~3回: 200,000
ホームページ開設運営費	252,000	300,000	メンテナンス21,000円*12ヶ月 / コンテンツ作成 50,000円
予備費	-	100,000	
次年度への繰越し	2,197,017	1,943,017	
計	3,236,076	3,386,017	



◇日 時 2008年5月25日(日) 14:00~16:00
(17:10位まで延長)

◇会 場 サントリーホール・リハーサル室
◇主 宰 毛利 伯郎先生(日本チェロ協会評議委員)
◇参加人数 17名:講師1名、会員7名、一般9名
(クリニック参加者4名、アンサンブル参加者10名、聴講のみ4名、付添2名)

☆参加者の声☆

堀井龍太郎さん(R-186)

毛利先生のクリニックを受講させていただきました、ありがとうございました。4月のレッスンの時に、菅野博文先生から今回のチェロサロンに参加する事を薦められて、協会に入会しました。僕は、速いパッセージの時に指がうまく回らない事が悩みの一つでした。毛利先生からいくつかのアドバイスをいただいた後、緊張がとけてフッと力が抜けたら左手が回っていました。嬉しかったです。他の方の聴講もとても勉強になり、ブラームスの話に興味をひかれました。後半のアンサンブルでは、先生のアドバイスで、どんどん曲が変わっていく事に感動しました。とても楽しく、改めてチェロアンサンブルの素晴らしさを感じたひと時でした。時間がとても短く感じられました。又参加したいです。ありがとうございました。

次回“チェロサロン”開催のお知らせ

先日チラシをご送付致しましたが、2008年9月21日、秋津智承先生を講師にお迎えし、はじめての広島開催を予定しております。これまでのチェロサロンに参加するのが難しかった中国地方の方、その近辺にお住まいの皆様、お気軽にご参加いただければ、と思います。広島近郊にお住まいでない方も、ご旅行がてらご参加いただけましたら幸いです。詳細・申込み方法については、ホームページをご覧ください。皆様のお申し込みを心よりお待ちしております。

◇日 時:2008年9月21日(日)14:00~16:00予定
◇場 所:広島・アステールプラザ
◇主 宰:秋津 智承先生
◇入場料:会員=無料 非会員=1,000円
(会員以外の方もお問い合わせのうえお越しく下さい)

ルイス・クラレット氏 チェロ公開マスタークラス 開催のご案内

2008年12月13日(土)にサントリーホール・ブルーローズ(小ホール)にて、昨年に引き続き講師にルイス・クラレット氏をお招きしてマスタークラスを開催することになりました。昨年好評だったクラレット氏によるマスタークラスという大変貴重な機会になることと思います。後日ご案内をお送り致します。

より多くの方に聴講していただけますよう、お申し込みをお待ちしております。

◇日 時:2008年12月13日(土) 19:00開演(18:40開場)
◇場 所:サントリーホール・ブルーローズ(小ホール)
◇入場料:会員=無料 非会員=1,000円
(会員以外の方もお問い合わせのうえお越しく下さい)

チェロ・グランド・コンサート (JCS協力)GP見学のお知らせ

先日ご案内をお送りいたしました、チェロ・グランド・コンサートが10月5日に開催されます。チケット割引は締め切りましたが、GP(リハーサル)の無料見学はまだ受け付けております。お申し込みをお待ちしております。

事務局より

●事務局スタッフ変更のお知らせ

総会の報告にもありますように、竹田事務局次長の異動に伴い、サントリーホールの八反田弘が今年度より事務局次長に就任いたしました。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

編集後記

7月16~20日に兵庫県養父市で行われた「ピパホールチェロコンクール」の本選見学に飯田事務局長と行って参りました。チェロ協会会長の堤先生が審査員長をつとめられ、若いチェリスト達の気迫溢れる演奏に触れることができました。実行委員会や沢山のボランティアスタッフの方々に支えられている、あたたかで素敵なコンクールでした。(東)

日本チェロ協会会報(JCS NEWS)第29号

2008年7月31日発行

発行:日本チェロ協会

東京都港区赤坂1-13-1 サントリーホール内
電話 03-3505-1010 FAX 03-3505-1025

発行人:堤 剛

編集:日本チェロ協会事務局

編集協力:リュウカンパニー